

知立の寺子屋

知立市山町茶碓山19



構造／地上2階建 鉄骨造+木造
 敷地面積／997.76㎡ 建築面積／536.80㎡
 延床面積／744.70㎡
 木梁／欧州赤松集成材
 材厚105mm 材幅65.9~220.6mm
 材長約1.5m
 施主／株式会社FUJI
 設計／MOUNTFUJI ARCHITECTS STUDIO
 施工／小原建設

グローバルに事業展開する地元企業による地域貢献施設

地域の児童を預かるイングリッシュアフタースクール「teracoyaTHANK」、地域の憩いの場となるカフェ「thirtynine cafe」からなる複合施設。運営は産業用ロボットメーカーである株式会社FUJI。

旧東海道39番目の宿場町でありこの地域にある古くからの寺社とともに、普遍的に存在するようS造+木造でデザイン性のある建物とした。

デザインの特徴としては、ダイナミックに垂れ下がった屋根と20mスパンの大空間を木質で実現させたこと。これにより、地域に開かれた‘街の大屋根’として活用されている。

